

令和5年(2023年)度

## 賃貸不動産経営管理士試験

### 解答速報

2023/11/28更新

問1	2	問11	1	問21	2	問31	1	問41	1
問2	3	問12	4	問22	3	問32	3	問42	1
問3	4	問13	4	問23	2	問33	1	問43	4
問4	3	問14	1	問24	2	問34	2	問44	3
問5	4	問15	3	問25	4	問35	2	問45	1
問6	3	問16	4	問26	1	問36	3	問46	2
問7	2	問17	1	問27	3	問37	2	問47	4
問8	3	問18	4	問28	4	問38	3	問48	1
問9	1	問19	4	問29	4	問39	4	問49	2
問10	4	問20	1	問30	3	問40	2	問50	2

TACが予想する合格ラインは、 36点±1と思われます。(11/28 発表)

※ 当解答速報・合格ラインはTAC独自の予想であり、解答及び合格ラインを保証するものではありません。また、情報を更新する場合がございます。

※ この解答速報の著作権はTAC (株)のものであり、無断転載・転用を禁じます。

TAC賃貸不動産経営管理士講座

## 令和5年度

# 賃貸不動産経営管理士試験

目立った目新しい論点は出題されず、過去問の範囲内からの出題が多く、受験者の多くが昨年に比べ、「易しい」と感じたのではないかと思われる。合格ラインも昨年（34点）よりも上昇することが予想される。出題形式では、前年同様、個数問題（11問）や組合問題（3問）が多かった。

科目別には、「賃貸不動産管理に関する法令」は新しいテーマとして「共有（問22）」が出題されたが、その他は既出の論点が多かった。「賃貸住宅管理業法等」は出題数が昨年と同じであり（20問）、平易な問題と難易度が高い問題が明確に分かれた。また、細かい点が問われたた問題もあり、難易度は全体として上昇した。「賃貸不動産管理の実務」では、会計問題や保険の出題がなく、「人の死の告知に関するガイドライン」（問43）が2年連続で出題された。その他の問題（原状回復ガイドライン・標準契約書・税金等）は平易な問題が多く、得点しやすかったと思われる。「維持・保全」は、難問（問6・13）以外は既出のテーマが多かったため、確実に得点したところである。

以上